

大津小便り

平成二十七年
九月七日(月)
文責 吉良智恵美

夏休みの生活・どうだったかな？

台風十一号の接近とともに迎えた夏休みは、台風十五号の上陸で終わりました。十一号と違い十五号は、校舎の瓦が何十枚も吹き飛ばされ、教室の窓も二枚割れました。さらに強風で、保健室前と鮮ど市場側の大木が根元から倒木。校舎内の至るところで、雨漏りが続出しました。子どもたちは、思い出を語り合う前に、校舎内の後片付けからスタートした。前期後半開始日でした。各ご家庭でも、台風被害を受けたところがあるのではないのでしょうか？お見舞い申し上げます。

さて、子どもさんたちの夏休みは、どうだったでしょうか。休みに入ってすぐの七月二十一日(火)に、生涯学習センターで、大津町童話発表会がありました。本校からは、西田さん(一年生「歯がぬけた」)岩田さん(三年生「あしたもともだち」)今村さん(六年生「みなまたの木」)が、学校代表で参加しました。自分が感動した話を覚え、聞き手に語り聞かせるのが童話発表会です。ストーリー性・語り口・表情や身振りなどが大事で、子どもたちの表現力を高める上でも、大変よい体験です。当日、いずれの子どもさんも堂々と、最高の姿を見せてくれました。

夏休み前の校内童話発表会では、学級代表の人たちもがんばってくれました。前期後半の開始日の集会で、表彰を行いました。



夏休み学習会

○担任との教育相談と並行して実施しました。本校職員の他に、学習支援ボランティアや中学生、高校生も指導してくださいました。学年毎に実施しましたが、みんな真面目に取り組みました。



保健室前倒木



童話発表会表彰

OPPTAとも連携して実施中の「あいさつ運動」。「大きな声で自分から挨拶を、ほめていたかどうか？上手な笑顔の挨拶も増えています。」

8月22日(土)に、2年2組の齋藤先生の結婚式がありました。お相手は、以前本校にも勤務されていた旧姓坂本莉恵さんです。子どもたちもお祝いに駆けつけ、素敵な会になりました。末永く、お幸せに。



全国学力・学習状況調査結果

○先日、本年度の結果が届きました。国・算・理の全項目において、全国及び県の平均は上回ったようですが、まだまだ余力を感じさせる子どもたちです。本校の課題は、家庭学習の時間と個人差対応。細かな分析を行い、課題への対応を行います。全国トップクラスの福井県から本校に研修に来ておられる浅野先生によると、福井では、やはり家庭学習の時間が長いことと、間違った問題の再学習を徹底されているようです。本校もさらに、徹底します。

今年の十一月十九日(木)の午後、文部科学省の指定を受けて開発中の新教科「生活数理」に関する中間発表会を行います。昨年度からスタートし、本年度は授業を通して開発中ですが、まだまだ手探り状態。授業としては修正を繰り返す、時には、全く別の展開を模索している段階です。ゴールには、ほど遠い段階ではありますが、だからこそ、現在の「生活数理」の授業を公開し、参加者の皆様からのご意見を聞かせてもらいたいと考えています。「学力向上」と併せ全学年で授業を公開します。当日は、PTA役員の皆様の協力もお願いすると思いますが、役員以外の保護者の皆様にも、授業を参観いただければ幸いです。詳しい案内は、後日、研究部から出させていただきますので、どうぞ、よろしく願います。

「生活数理」中間発表会・十一月十九日